

記入例 (建築物解体工事)

届出書

届出の当日の日付

令和〇年〇月〇日

個人の場合、認印程度で差し支えないが、法人の場合は代表者印とする

世田谷区長

フリガナ

発注者。カタカナで振り仮名をつけること

世田谷 太郎 印

発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号000-xxxx) 電話番号03-0000-0000

個人の場合は、本人の住所、法人の場合は主たる営業所の所在地とする

住所 東京都世田谷区〇〇-〇〇

(転居予定先)

(郵便番号000-xxxx) 電話番号03-0000-0000

外国人である場合の氏名はカタカナで記入すること

住所 東京都世田谷区〇-〇 X X 201号室

発注者の転居先 (一時的なものを含む) 予定がない場合は、空欄とする

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

① 工事の名称 〇〇住宅解体工事

町名、丁目、番、号に至るまで記載すること (番・号は代表でよい)

② 工事の場所 東京都世田谷区〇X-〇X

③ 工事の種類及び規模

該当の口欄にチェック

■ 建築物に係る解体工事 用途 専用住宅、階数 2、工事対象床面積の合計 100 m2

□ 建築物に係る新築又は増築の工事 用途、階数、工事対象床面積の合計 m2

□ 建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途、階数、請負代金 万円

□ 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 万円

④ 請負・自主施工の別: ■ 請負 □ 自主施工

カタカナで振り仮名をつける

2. 元請業者 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

① 氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

マルバツカイトイ カイトイ シロウ (株)〇X解体 解体 次郎

(郵便番号000-xxxx) 電話番号000-xxx-xxxx (現場事務所)(郵便番号000-xxxx) 電話番号00-xxxx-xxxx

② 住所 東京都世田谷区〇〇-△△ (現場事務所) 東京都世田谷区〇X-〇X

③ 許可番号 (登録番号)

□ 建設業の場合

建設業許可 □ 大臣 □ 知事 () 号 (工事業)

主任技術者 (監理技術者) 氏名

■ 解体工事業の場合

解体工事業登録 東京都 知事 第△△号

技術管理者氏名 東京 一郎

現場事務所が設置される場合は、現場事務所の住所、郵便番号、電話番号を併記する

建設業又は解体工事業の該当するほうの口欄にチェックマークをすること

建設業の場合は、業種 (土木工事業、建築工事業、解体工事業の別)、大臣又は知事の許可の別、建設業許可番号、主任技術者 (監理技術者) 氏名を記入

解体工事業の場合は、登録をした解体工事業の登録番号、技術管理者氏名を記入

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和〇年〇月△日

元請業者から、分別解体等の計画等 (別表1) 及び工程などについて、書面で説明を受けた日を記入

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

着手は、届出提出日から7日経過日以降の日付であること

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和〇年△月〇日

(工事完了予定日) 令和〇年△月△日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 □欄には、該当箇所を「■」又は「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

別表1 記入例

別表1

(A4)

建築物に係る解体工事

分別解体等の計画等

建築物の構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> その他()				
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数 30 年、棟数 1 棟 築年数 _____ 年、棟数 _____ 棟 屋根仕様 → <input type="checkbox"/> 瓦 <input checked="" type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> 鋼板 <input type="checkbox"/> その他() 外壁仕様 → <input checked="" type="checkbox"/> モルタル <input type="checkbox"/> サイディング <input type="checkbox"/> その他() 軒天仕様 → <input type="checkbox"/> モルタル <input type="checkbox"/> スレート <input checked="" type="checkbox"/> ケイカル板 <input type="checkbox"/> その他() その他()			①築年数(又は建築年)を記載 複数棟の場合は、各々記載
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約 1.0 m その他(住宅密集地)			②隣家の建物への近接状況、 周辺環境、その他施工に 注意が必要な事項
建築物に関する調査の結果及び 工事着手前に実施する 措置の内容	建築物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容		
	作業場所	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分 その他()	<input type="checkbox"/> 隣地使用の承諾済 <input checked="" type="checkbox"/> 道路使用許可済 <input type="checkbox"/> その他()	③解体機械の設置場所、 作業空地の状況	
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 4 m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他(大型車通行不可)	<input type="checkbox"/> 道路通行許可手続き <input type="checkbox"/> 車両通行時間帯を配慮 <input checked="" type="checkbox"/> 交通整理員の配置 <input checked="" type="checkbox"/> その他(2トトラックで搬出)	④搬出経路の状況、前面道路 の幅員、路面状況など	
	残存物品	<input checked="" type="checkbox"/> 有() <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 工事施工までに引き取り依頼済み <input type="checkbox"/> その他()	⑤家電製品、タンス等の 残存物品	
	特定建設 資材への 付着物	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <small>■飛散性石綿 (吹付け石綿、石綿含有吹きつけロックウール等) □非飛散性石綿 (石綿含有ビニール床タイル、スレートボード等)</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 飛散性石綿に関する諸官庁への届出 (大防法、労安衛法、石綿予防規則 等) <input checked="" type="checkbox"/> 飛散性石綿の適正処理の実施	⑥近隣対策や必要な諸官庁 への届出の状況、石綿など の有害物質が存在する場合 は対処について記載	
	その他 (特定建設 資材に付着 していない有 害物質)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <small>□飛散性石綿 (鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する 断熱材・保温材・耐火被覆材 等) ■非飛散性石綿 (スレートボード等)</small>	<input type="checkbox"/> 飛散性石綿に関する諸官庁への届出 (大防法、労安衛法、石綿予防規則 等) <input type="checkbox"/> 飛散性石綿の適正処理の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 非飛散性石綿の適正処理の実施	⑦原則手作業だが、機械併用 の場合はその理由 注：単純に工期短縮のため等 の場合は不可	
その他	近隣対策済				
工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法			
①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()			⑧原則手作業だが、機械併用 の場合は不可 注：単純に工期短縮のため等 の場合は不可
②屋根ふき材	屋根ふき材の取り外し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()			注：単純に工期短縮のため等 の場合は不可 機械併用の場合は、足場等の 設備を設置してもなお、 屋根版の腐朽、トタン屋根 のため滑りやすい など
③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用			⑨上部構造部分とは、基礎より 上部、屋根(屋上)より下部 の躯体部分を指す
④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用			
⑤その他	その他の取り壊し <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用			
工 事 の 工 程 の 順 序	<input checked="" type="checkbox"/> 上の工程における①→②→③→④の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()				
■内装材に木材が含まれる場合	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可 不可の場合の理由(建築物の構造上、取り外しができないため)				
建築物に用いられた建設資材の量の見込み	40 トン				
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの 量の見込み及びその発生が見込ま れる建築物の部分	種類	量の見込み	発生が見込まれる部分(注)	
		■コンクリート塊	10 トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input checked="" type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤	
		□アスファルト・コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤	
	■建設発生木材	25 トン	<input checked="" type="checkbox"/> ① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input checked="" type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤		
(注) ①建築設備・内装材等 ②屋根ふき材 ③外装材・上部構造部分 ④基礎・基礎ぐい ⑤その他					
備考					

□欄には、該当箇所を「■」又は「レ」を付すこと。

⑩その他の場合は理由を記載

⑪分別に支障となる建設資材
：木材と一体となった石膏
ボード、タイル、壁紙の
塩化ビニル、窓枠の金属など

⑫事前の取り外し
：原則木材より先に取り外す
必要があるが、技術上困難
である場合はその理由を記載

⑬特定建設資材に限らず全ての
重量を記載すること
(数量は整数表示)

記入例 (建築の新築工事等)

届出書

届出の当日の日付

令和〇年〇月〇日

個人の場合、認印程度で差し支えないが、法人の場合は代表者印とする

世田谷区長

フリガナ

発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号000-xxxx) 電話番号03-〇〇〇〇-〇〇〇〇

発注者。カタカナで振り仮名をつけること

マルバツケンセツ ケンセツ シロク
(株)〇×住宅新築 太郎

代表者印

個人の場合、本人の住所、法人の場合は主たる営業所の所在地とする

住所 東京都世田谷区〇〇-〇〇

(転居予定先) (郵便番号 -) 電話番号 - -

住所 _____

外国人である場合は氏名はカタカナで記入すること

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け

発注者の転居先(一時的なものを含む) 予定がない場合は、空欄とする

記

1. 工事の概要

① 工事の名称 〇〇マンション新築工事

町名、丁目、番、号に至るまで記載すること (番・号は代表でよい)

② 工事の場所 東京都世田谷区〇X-〇X

③ 工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²

建築物に係る新築又は増築の工事 用途 共同住宅、階数 4、工事対象床面積の合計 2,200 m²

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途 _____、階数 _____、請負代金 _____ 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 _____ 万円

請負代金を記入する場合は、消費税及び地方消費税を含む

④ 請負・自主施工の別: 請負 自主施工

該当の口欄にチェックマークをすること

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

① 氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

マルバツケンセツ ケンセツ シロク
(株)〇×建設 建設 次郎

カタカナで振り仮名をつける

(郵便番号000-xxxx) 電話番号000-xxx-xxxx (現場事務所)(郵便番号000-xxxx) 電話番号00-xxxx-xxxx

② 住所 東京都世田谷区〇〇-△△ (現場事務所) 東京都世田谷区〇X-〇X

③ 許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可 国土交通 大臣 知事 (-) 第〇〇号 (建築 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 東京 一郎

解体工事業の場合

解体工事業登録 _____ 知事 _____ 号

技術管理者氏名 _____

現場事務所が設置される場合は、現場事務所の住所、郵便番号、電話番号を併記する

大臣又は知事の許可の別に、該当するほうの口欄にチェックマークをすること
建設業許可番号、建設業の(許可)業種、主任技術者(監理技術者)氏名を記入

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和 〇年 〇月 △日

元請業者から、分別解体等の計画等(別表2)及び工程などについて、書面で説明を受けた日を記入

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

着手は、届出提出日から7日経過日以降の日付であること

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和 〇年 △月 〇日

(工事完了予定日) 令和 〇年 △月 △日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 口欄には、該当箇所を「■」又は「レ」を付すこと。

2 記名押印に代えて、署名することができる。

3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

(様式第一号)

記入例 (建築物以外工事)

届出書

届出の当日の日付
令和〇年〇月〇日

(A4)

個人の場合、認印程度で差し支えないが、**法人の場合は代表者印とする**

世田谷区長
フリガナ

発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)
(郵便番号 **000-xxxx**) 電話番号 **03-0000-0000**

発注者。カタカナで振り仮名をつけること

マルバツケンセツ ケンセツ シロウ
(株)〇×土木 土木 太郎

代表者印

個人の場合は、本人の住所、法人の場合は主たる営業所の所在地とする

住所 **東京都世田谷区〇〇-〇〇**
(転居予定先) (郵便番号 -) 電話番号 - -

外国人である場合は氏名はカタカナで記入すること

住所 _____

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出

発注者の転居先(一時的なものを含む)予定がない場合は、空欄とする

記

1. 工事の概要

① 工事の名称 **〇〇整備工事**
町名、丁目、地番、筆に至るまで記載すること (番・号は代表でよい)

② 工事の場所 **東京都世田谷区〇×-〇×**

③ 工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²
 建築物に係る新築又は増築の工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの
用途 _____、階数 _____、請負代金 _____ 万円

請負代金を記入する場合は、消費税及び地方消費税を含む

■ 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 **1,000** 万円

④ 請負・自主施工の別: 請負 自主施工

該
マ
ー
ク
を
欄
に
チ
ェ
ッ
ク

カタカナで振り仮名をつける

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ
① 氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) **マルバツケンセツ ケンセツ シロウ (株)〇×建設 建設 次郎**
(郵便番号 **000-xxxx**) 電話番号 **000-xxx-xxxx** (現場事務所) (郵便番号 **000-xxxx**) 電話番号 **0000-xx-xxxx**

② 住所 **東京都世田谷区〇〇-△△** (現場事務所) **東京都世田谷区〇×-〇×**

③ 許可番号(登録番号)

■ 建設業の場合
建設業許可 **東京都** 大臣 知事 (-) **第〇〇**号 (**土木** 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 **東京 一郎**

解体工事業の場合

解体工事業登録 _____ 知事 _____ 号

技術管理者氏名 _____

現場事務所が設置される場合は、現場事務所の住所、郵便番号、電話番号を併記する

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和 **〇**年 **〇**月 **△**日
元請業者から、分別解体等の計画等(別表3)及び工程などについて、書面で説明を受けた日を記入

建設業又は解体工事業の該当するほうの口欄にチェックマークをすること

建設業の場合は、業種(土木工事業、建築工事業、とび・土工事業の別)、大臣又は知事の許可の別、建設業許可番号、主任技術者(監理技術者)氏名を記入

解体工事業の場合は、登録をした解体工事業の登録番号、技術管理者氏名を記入

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

着手は、届出提出日から7日経過日以降の日付であること

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和 **〇**年 **△**月 **〇**日
(工事完了予定日) 令和 **〇**年 **△**月 **△**日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)(注意)

- 1 欄には、該当箇所を「■」又は「レ」を付すこと。
- 2 記名押印に代えて、署名することができる。
- 3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

別表3 記入例

別表3

(A4)

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()		
工事の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(<input type="checkbox"/> 〇〇施設設置工事)		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約 <u>3</u> m その他(都道上交通量多し、民家が密集)	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分 その他(機械置場なし)	<input checked="" type="checkbox"/> 隣地使用の承諾済 <input checked="" type="checkbox"/> 道路使用許可済 <input type="checkbox"/> その他()
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 <u>12</u> m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他(都道上のため支障なし)	<input type="checkbox"/> 道路通行許可手続き <input type="checkbox"/> 車両通行時間帯を配慮 <input checked="" type="checkbox"/> 交通整理員の配置 <input type="checkbox"/> その他()
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿 (吹付け石綿、石綿含有吹き付けロックウール等) <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 飛散性石綿に関する諸官庁への届出 (大防法、労安衛法、石綿予防規則 等) <input type="checkbox"/> 飛散性石綿の適正処理の実施
	その他(特定建設資材に付着していない有害物質)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 飛散性石綿 (鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材 等) <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿 (スレートボード等) <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 飛散性石綿に関する諸官庁への届出 (大防法、労安衛法、石綿予防規則 等) <input type="checkbox"/> 飛散性石綿の適正処理の実施 <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿の適正処理の実施
その他	沿道住民に工事内容を広報、周知する		
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法(解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	トン		
廃棄物発生見込量	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
	■コンクリート塊	10 トン	<input type="checkbox"/> ① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
	■アスファルト・コンクリート塊	230 トン	<input type="checkbox"/> ① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
	<input type="checkbox"/> 建設発生木材	_____ トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

①解体工事の場合はチェックマーク。鉄筋コンクリート造以外は「その他」欄に、アスファルト造など具体的に記載

②「その他」の場合は具体的に記載

③解体のみの場合は、必要なし

④築造年数を記載
(新築工事の場合は空欄でよい)

⑤工事現場の周囲の状況、騒音、粉塵などの対策や安全確保の有無などについて記載

⑥調査結果：工作機械の設置場所、作業場所の確保措置内容：作業場所の確保が十分でない場合は具体的な対策を記載。確保できている場合でも、作業場所について記載

⑦調査結果：搬出経路の状況、前面道路幅員、路面状況など措置内容：搬出経路に障害物がある場合は具体的に方法を記載。支障ない場合はその旨を記載

⑧近隣対策や必要な諸官庁への届出の状況、石綿などの有害物質が存在する場合は対処について記載

⑨本体付属品とは、さく、照明設備、標識などをいう

⑩解体工事の場合のみ記入
なお、記入する場合は、特定建設資材に限らず全ての重量を、記載すること
(数量は整数表示)

□欄には、該当箇所を「■」又は「レ」を付すこと。